

# 佐 波 処 理 区

## VII 佐波処理区維持管理状況

佐波処理区は、県中央部の伊勢崎市を処理区域とする流域下水道です。

当地域は商工業が盛んで大型商業施設なども進出し、また周囲を都市に囲まれていることから人口が増加し、これに伴う生活雑排水などにより生活環境の悪化や河川などの水質汚濁が進んでいました。

そこで、生活環境の改善や河川の水質保全を目的に、平成13年度に県内6番目の流域下水道として事業に着手し、平成20年9月に境地区と東地区の各一部の供用を開始しました。

この流域下水道事業は、建設に関しては群馬県が担当し、維持管理に関しては協定により伊勢崎市が担当しています。

### 平成30年度の事業

平成31年3月末現在、処理区域面積は390ha、接続人口は9,085人となっており、日平均汚水流入量は2,691m<sup>3</sup>となっています。

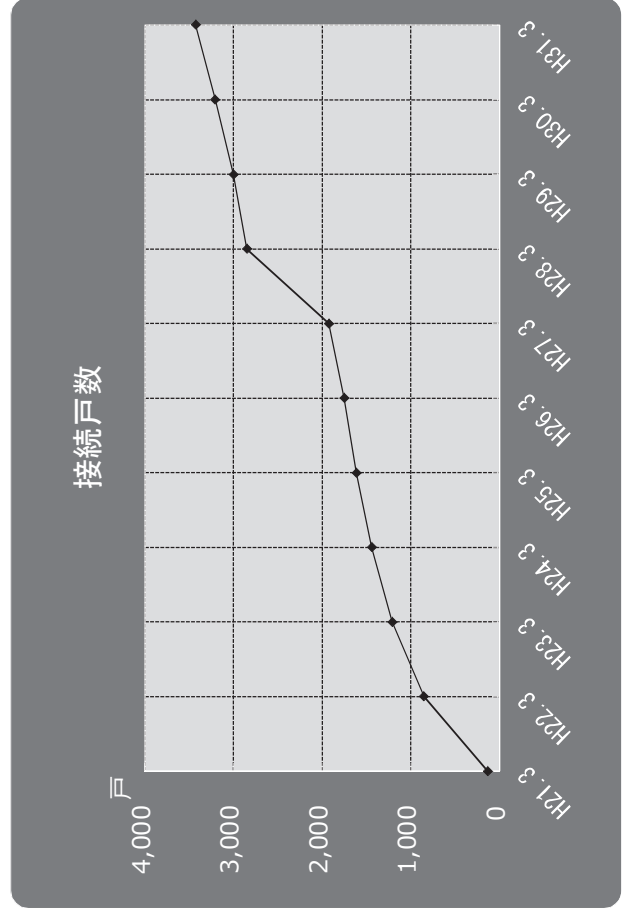
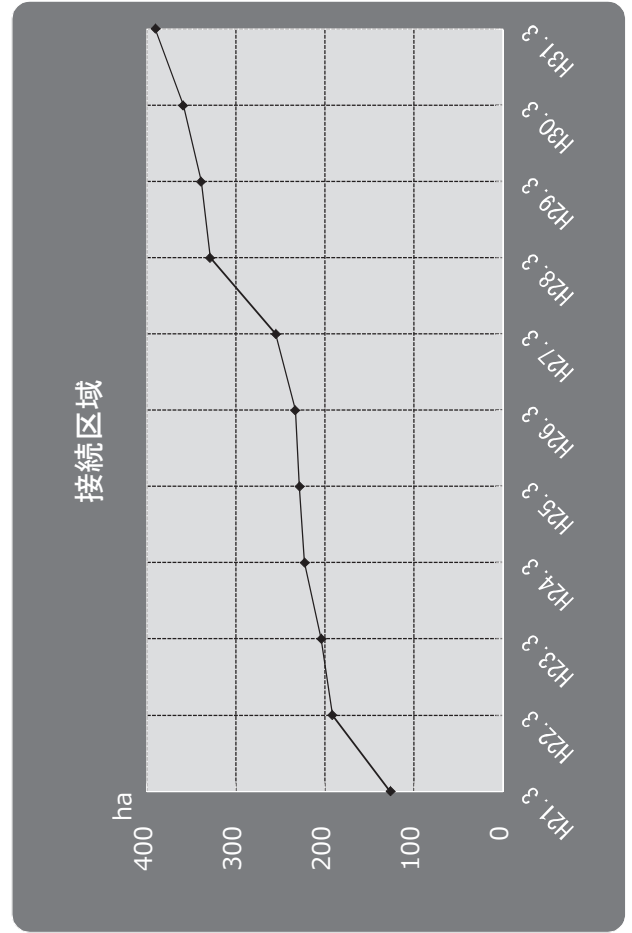
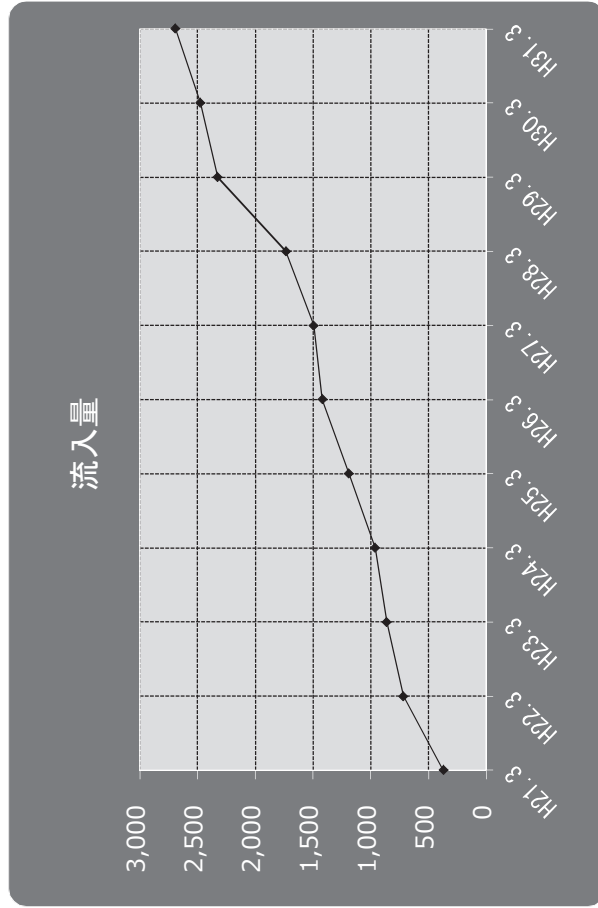
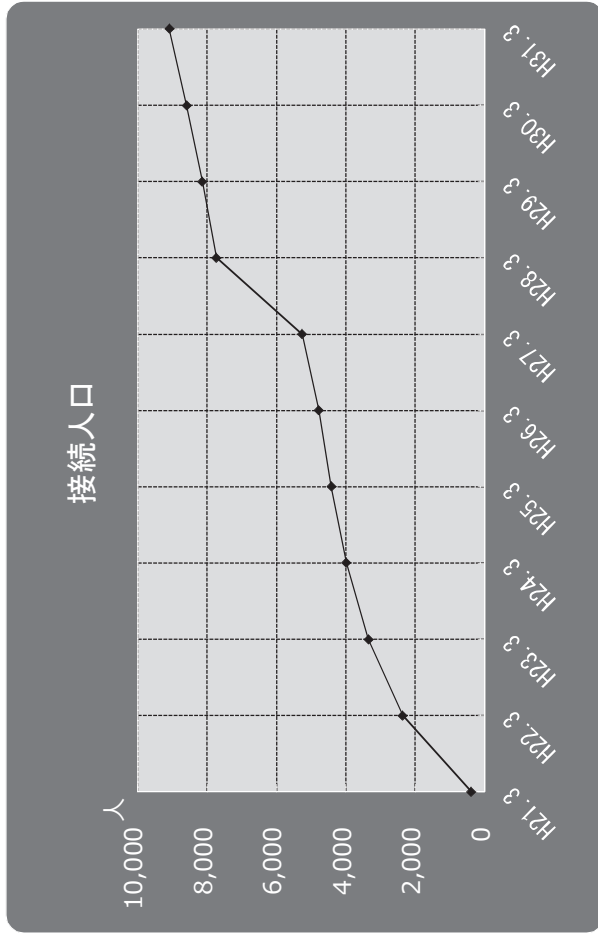
以下に処理開始からの推移の表とグラフを示します。

### 処理開始（平成20年9月）からの処理区域等の推移

	処理区域[ha]	接続人口[人]	接続戸数[戸]	日平均流入量[m <sup>3</sup> ]
H21.3	126	394	133	373
H22.3	191	2,362	854	718
H23.3	204	3,352	1,211	862
H24.3	223	3,984	1,440	962
H25.3	229	4,421	1,614	1,190
H26.3	233	4,783	1,753	1,421
H27.3	255	5,261	1,926	1,495
H28.3	329	7,729	2,849	1,736
H29.3	339	8,131	3,002	2,327
H30.3	359	8,582	3,207	2,477
H31.3	390	9,085	3,426	2,691

※平成20年9月27日供用開始

処理開始（平成20年9月）からの処理区等の推移

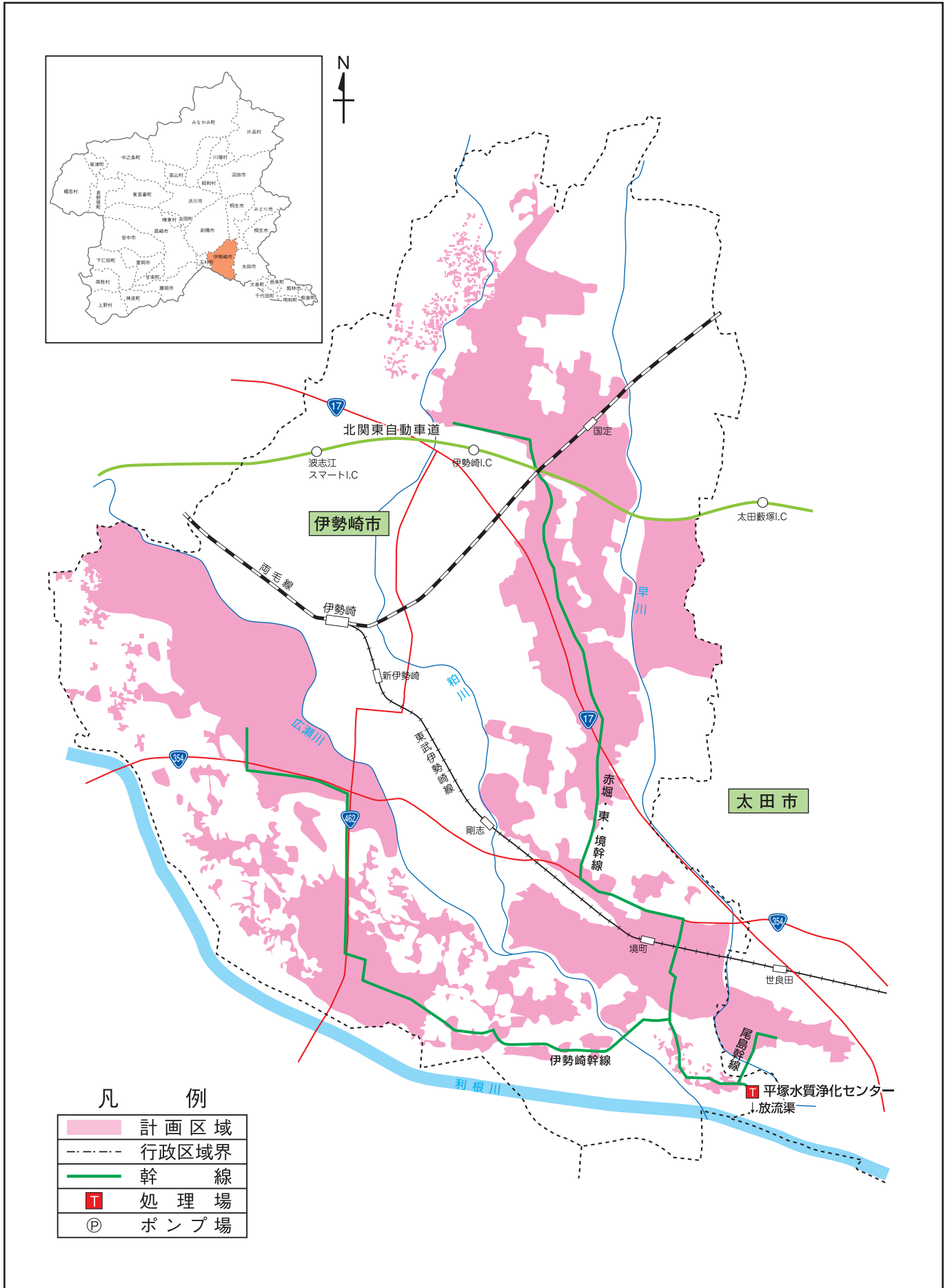


# 1 計画概要

## (1) 計画概要

区分		全体計画	事業計画	平成30年度末現在
項目				
1	事業年度	平成13年～平成38年	平成13年～平成33年	—
2	関連市町村名	伊勢崎市、太田市		
3	処理面積	4,627 ha	1208.9 ha	390 ha
4	処理人口	129,820 人	43,296 人	14,266 人
5	施設の能力	73,900 m <sup>3</sup> /日	23,660 m <sup>3</sup> /日	10,900 m <sup>3</sup> /日
6	排除方式	分流式		
7	処理方法	標準活性汚泥法 +急速ろ過法	標準活性汚泥法	
8	予定処理水質	BOD 10mg/L	BOD 15mg/L	
9	放流河川名	一級河川 利根川		
10	環境基準	利根川中流 A - (イ)		
11	污泥処分方法	炭化处理	肥料化	
12	管渠延長 (放流渠を含む)	29.86km	28.44km	21.76km
13	処理施設等敷地面積	平塚水質浄化センター 91,613m <sup>2</sup>		
14	事業費	499 億円	281 億円	216 億円

(2) 佐波処理区の計画区域



佐波処理区